



なぜ？ごみの減量・リサイクルが必要なの？

世界の人口は、1950年に約25億人でしたが、2017年には約74億人に増加しており、約30年後の2050年には、約97億人になるといわれています。

こうした世界の人口増加や経済成長とともに、ごみも増え続けています。

私たちは暮らしの中で、石油、金属、木材、食糧など様々な資源を使っています。日本で、1年間に使われている資源総量は、約16億7000万トンで半分は海外から輸入しています。その資源の約1/3は製品として使われ、

約1/3はエネルギーとして消費され、残りの約1/3はごみとなります。ごみの中からリサイクルされるのは、資源総量のわずか約16%（約2億7000万トン）です。

大量消費、大量廃棄型の社会活動は、地球温暖化、天然資源の枯渇、資源採取による自然破壊等の問題とつながっています。世界の人口増加を背景に、限られた資源を大切にし、環境を守るため、ひとり人のごみの減量や分別によるリサイクルが重要になっています。

※データ：環境省（平成25年度物質フロー）

やってみましょう！環境にやさしい暮らしのすすめ

STEP 1 ★

まずはやってみましょう

きちんと分別しましょう。
分からない場合は
分別の本を確認しましょう。



買い物でレジ袋や
割りばしを断りましょう。



STEP 2 ★★

慣れてきたらステップアップ！

一時的に使用するものは
レンタル等を利用しましょう



家にあるものを整理して
必要なものを計画的に
買いましょう。



STEP 3 ★★★

ここまできたらごみ減量名人!!

生ごみ処理機を使いましょう。
燃やごみ（有料）が減って
ごみ出しが楽に！



不用品登録制度等を利用し、不用
なものを欲しい人に譲りましょう。



地域で活動してみましょう！

町内会で開催する説明会に参加してみましょう。



地域のフリーマーケットに参加してみましょう。



第3次鎌倉市一般廃棄物処理基本計画の本文は市役所ホームページ又は図書館で閲覧できます。

お問い合わせ：鎌倉市 ごみ減量対策課

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号 電話61-3396(直通) FAX 23-8700

【ホームページ】<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>

鎌倉市のごみ処理計画

～第3次鎌倉市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理）概要版～

この計画は、鎌倉市のごみの減量・リサイクル推進、適正処理等について、
基本的な考え方や方向性を定めたものです。（計画期間：平成37年度までの10年間）

基本理念：「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現を目指して

～モノを大切にして 心豊かな生活を～

本市は焼却施設の老朽化のため、現在の焼却量を削減し、将来は新ごみ焼却施設を整備して安定したごみ処理を行うことが求められています。

そして、環境負荷の少ない「循環型社会」を形成するため、市民、事業者、行政が協働して3Rを推進し、焼却量や埋め立て量を限りなくゼロに近づける「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現を目指します。

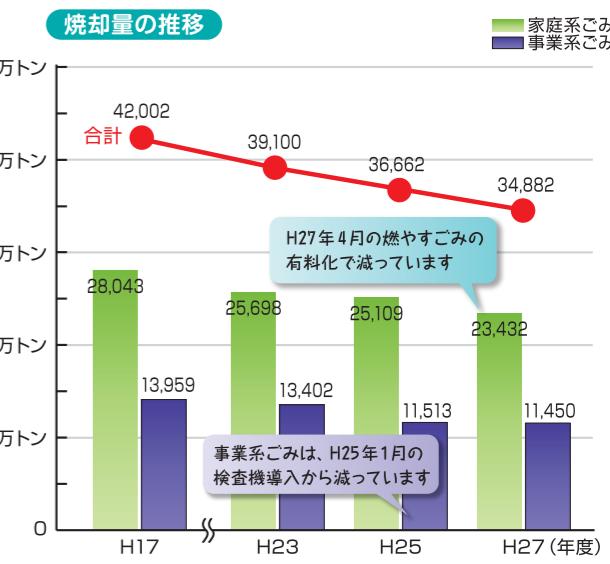
また、これからはリサイクルだけではなく、ごみそのものを減らすために、モノを大切にするような心豊かな社会の形成に取組んでいきましょう。

ごみ処理の現状

ごみを焼却する量は減少しています



焼却量の推移



ごみと資源物の総量は横ばいです

ごみ・資源物の排出量



リサイクル率は全国トップレベルです

リサイクル率



市民、事業者の皆様にごみの分別への協力をいただくことで、引き続き高いリサイクル率を目指します。